

組合員各位

新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第7報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

全般的な情勢

新型コロナウイルスの感染が世界 174 の国と地域に広がり、現在ヨーロッパで爆発的に拡大を続けています。世界では感染者が2月15日5万人、3月15日15万人、3月23日36万人と急増中。さらにアメリカで増え始めて注目されています。

日本の現状

19日の専門家会議では、「日本は増え続けているが、オーバーシュート（感染爆発）の状態ではない。二週間の自粛期間で増えてはいても懸命に踏みとどまっている状態。今後はそれぞれの地域の状況に合わせて、自己責任でしっかりと対応して行ってほしい」という趣旨の提言を発表した。

学校および学習塾に関係のある政府の方向性

1. 休校再開は、それぞれの地域の状況判断に任せる。萩生田文科大臣は休校の要請を延長せず、四月新学期以降は平常通り授業を再開していく意向だ。
2. 学校再開ガイドライン(チェックリスト)は別紙参照。
3. 感染者の多い地域、ほとんど感染者を出していない地域など地域間格差があり、感染拡大の可能性の少ないところから自己責任で再開していく。
4. 密閉空間・多数の生徒を集める・人と人が近い距離で会話をする。この3点について特に注意し、避けるようにしてほしい。

当組合としての指針

新規感染者が出なくなるまでは、下記の方針で塾経営を進めていく。

1. 講師は、体調管理に細心の注意を払い、少しでも気になるようであれば代講を立てて休むようにする。
2. 講師にはマスクを着用させ、生徒とある程度の間隔をあけて会話をする。咳エチケットにも留意する。
3. 生徒の来る前に、机・椅子などの備品をアルコールで拭き、消毒する。
4. 生徒は、塾に来る前に手洗い・うがいなどを行い、マスクを必ず着用する。
5. 教室に入る前に、生徒の体温・体調（咳など）のチェックを行い、体調に問題がある生徒は、指導を受けさせないで自宅へ帰す。
6. 入室前に消毒エタノール等で、手指の殺菌を行う。
7. 教室では、感染防止の目的で、一定の間隔をあけて着席させる。
8. 定期的に換気を行う。
9. 指導中は気分が悪くなった生徒に気を配り、他の生徒と引き離して、善処する。
10. コロナウイルスによる緊急事態の期間中は、別途配布のストレスや精神的な不安定を解消する方法を参考に指導の中に取り入れる。

当組合から組合員へのサポート

1. 過日のアンケートで、マスク・消毒アルコールが不足している組合員塾には、少量のマスクを配布し、消毒エタノール「アルボナース」については、19日より先着順で販売発送を開始しました。マスクは現在注文中です。なお大容量が必要な方は、コロナウイルス対策として愛知県と株式会社J-STYLE が共同開発した除菌消臭水ビーエークリーン(バロンボックス)10ℓ25,000円(消費税別・送料無料)の斡旋が可能です。
2. なお、アルボナースは現在追加注文中ですので、2本目をご希望の方は再度お申し込みください。入荷次第対応します。またマスクは入手次第、二度目の少量の配布を行う予定です。ご希望の方は事前にお申し込みください。
3. 手袋が必要な方はお申し出ください。
4. 国の緊急融資、セーフティネット5号について、詳しく知りたい方は組合事務局へご連絡ください。
5. 確定申告の締め切りが1か月延長になりましたが、法人税・消費税の納付(4月16日まで)の猶予が認められることになりました。これについては各税務署にお問い合わせください。
6. その他塾経営に関して不安を感じる場合は、事務局に連絡してください。なお、第2回の情報交換会を4月上旬(春期講習直後)に行います。これについてのご案内は第9報(3月31日)で行います。

◆消毒液・マスク等 申込欄◆

希望商品	<input type="checkbox"/> 消毒液アルボナース <input type="checkbox"/> 除菌消臭水ビーエークリーン <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 手袋
塾名	
塾長名	
送付先	〒
電話番号	

申込先 AJC 事務局

FAX 03-5996-3177 またはメール jimukyoku@ajc.or.jp

新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン
《チェックリスト》

- 児童生徒等及び教職員の毎朝の検温、風邪症状の有無等の確認を行う準備ができていますか？
- 手洗いや咳エチケット^{せき}の指導を行いましたか？
- 学校医、学校薬剤師等と連携した保健管理体制を整え、清掃などにより環境衛生を良好に保っていますか？
- 抵抗力を高めることが重要であることの指導を行いましたか？
- 3つの条件(換気の悪い密閉空間、人の密集、近距離での会話や発声)が同時に重なる場を避けるため、(1)換気の励行(2)近距離での会話や発声等の際にマスクの使用等を行うことを教職員の間で確認しましたか。
- 一斉臨時休業に伴う学習の遅れに関する対応策について検討しましたか？
- 入学式や始業式の実施方法を工夫しましたか？
- 部活動の実施にあたり、実施内容や方法を工夫した上で、感染防止のための対応を行いましたか？
- 学校給食の実施にあたり、感染防止のための工夫を行いましたか？
- 放課後児童クラブや放課後デイサービスのための教室等の活用について検討しましたか？